

延期された『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』の開催が残念ながら中止となりましたのでお知らせいたします

2020年に入り新型コロナ感染が拡大し緊急事態宣言が発せられる中、SST普及協会は5月9日(金)の臨時理事会で、同年7月に開催を予定し準備を進めてまいりました『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』について、今後、感染が終息することを期待し、1年延期することとなりました。既に、南東北支部の第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台実行委員会では、すべての打ち合わせを終了し、プログラム・抄録集の準備を終えて事前参加登録の受付を開始しておりましたが、作業をいったん中止しました。そして感染症の流行の最中ではありましたが、1年後の2021年7月10日(土)、11日(日)開催に向け着実に準備を開始しました。講演講師やシンポジストの先生はじめ、19の分科会のオーガナイザーのみなさまには、急な延期となったにもかかわらず、2021年開催にあたり引き続き担当をご快諾いただき誠にありがとうございました。実行委員会は同じプログラムでトークネットホール仙台にて開催すべく、プログラム・抄録集の改訂も終え、事前参加登録受け付けの準備を開始する段階になっていました。

しかし、みなさまご承知の通り2020年秋以降、全国的に新型コロナ感染が急速に拡大し、治まる見通しの立たない状況となりました。実行委員会は感染対策を万全にして開催することを模索してきましたが、実行委員の多くの勤務先が感染対策として県境を越えての移動や大規模集会への参加自粛を職員に求めました。そのため、ワークショップ会場での事前準備だけではなく、当日に実行委員が参加出来ない可能性が出てきました。また、全国的に見ても参加を希望しながらも所属機関の職員に対する規制のために参加できない状況や、感染の恐れがあることを懸念して参加を控える方も多くおられる状況を考え、実行委員会の力だけではこれ以上準備を進めることが難しい状況にあることを確認して、主催者である一般社団法人SST普及協会本部に開催の適否の判断を委ねることいたしました。その結果、12月4日(金)の2021年度第1回社員総会で『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』の開催中止が決定されました。

2019年7月にSST普及協会南東北支部が宮城県、福島県、山形県の有志を募り実行委員会を立ち上げて以来、開催準備を進めてまいりました『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』ですが、誠に残念ながら幻の大会となりました。この間、開催に向けご協力いただきましたみなさまには、実行委員一同心より感謝申し上げます。新型コロナ感染拡大が一日も早く終息し、またみなさまと顔を合わせてのSST全国経験交流ワークショップが開催される時を楽しみにしております。

なお、SST普及協会としては『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』に予定されていたプログラムのうち、オンラインでも可能なものにつきオンラインで開催するか否かの検討を行うと伺っております。

末筆ながら、みなさまのご健康とご活躍を心より祈念申し上げます。

2020年12月15日
第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台
実行委員 一同

『第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台』実行委員

大会長 丹羽 真一 福島県立医科大学附属会津医療センター
副大会長 佐藤 秀実 社会医療法人二本松会かみのやま病院
事務局 株式会社トリョウビジネスサービス内
第26回SST全国経験交流ワークショップ in 仙台 運営事務局

実行委員(五十音順)

浅野 智子 こおりやま ほっとクリニック
稲毛 義憲 臨床精神科作業療法研究会
井東 貴子 公益財団法人磐城済世会 舞子浜病院
井渕 繁 米沢市立病院
大竹 伸治 東北文化学園大学
大友 香奈 社会医療法人二本松会 山形さくら町病院
大橋 秀行 南浜中央病院
小野寺 爽 社会医療法人二本松会 かみのやま病院
片柳 光昭 みやぎ心のケアセンター
金井 利恵 原クリニック
金子 由美子 介護老人保健施設白鷹あゆみの園
工藤 方満 原クリニック
佐藤 照美 訪問看護ステーション なごみ
白潟 光男 こおりやま ほっとクリニック
鈴木 将武 社会医療法人 あさかホスピタル
高下 浩一 光ヶ丘保養園
津久井 仁美 社会医療法人二本松会 かみのやま病院
松田 良子 一般社団法人全日本労働福祉協会山形健診センター
三浦 敬二郎 原クリニック
八木下 大吾 宮城東華会
吉田 久美 郡山健康科学専門学校